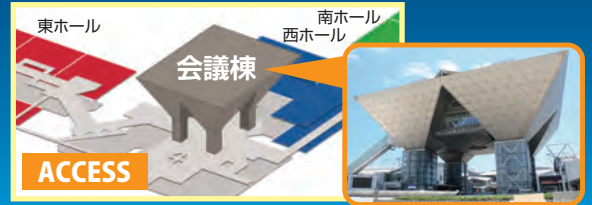


未来ICTシンポジウム2023

～Beyond 5Gに向けた光・電子デバイス技術の新展開～

2023/2/1(水) 13:00-17:10

東京ビッグサイト 会議棟6階 606会議室



Beyond 5G時代に必要となる超高速・大容量かつ低消費電力の光通信やミリ波・テラヘルツ波無線通信、高度な光・電子制御の実現は、従来技術の延長だけでは達成が困難であり、新たな材料の利用や有機・無機材料などの異種材料の融合、フォトニクスやエレクトロニクスの長所を生かすとともにそれら技術を融合したデバイス開発が重要となります。本シンポジウムでは、このような技術革新に取り組む最新の研究を紹介するとともに将来展望について議論します。

参加費
無料

ご参加方法：ハイブリッド開催(リアル+オンラインによる実施)
定員：会場参加者80～100名(事前参加申込の方優先)

■ 事前参加はこちらのQRコードまたは下記WEBサイトからご登録ください。

※2023年1月13日(金)以降の受付となります。

https://www2.nict.go.jp/advanced_ict/home/news.html#nanotech2023



講演プログラム

主催者挨拶 13:00-13:05 **矢野 博之** 国立研究開発法人情報通信研究機構 理事

挨拶・概要説明 13:05-13:10 **和田 尚也** 国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 研究所長

基調講演 13:10-13:50 **富士田 誠之** 大阪大学大学院 基礎工学研究科 准教授
Beyond 5Gの未来を切り拓くテラヘルツシリコンフォトニクスの進展と将来展望

招待講演1 13:50-14:15 **久武 信太郎** 岐阜大学 工学部 准教授
光技術が拓くテラヘルツ計測と無線通信

講演1 14:15-14:40 **古澤 健太郎** 国立研究開発法人情報通信研究機構 Beyond5G研究開発推進ユニット テラヘルツ研究センター 主任研究員
マイクロコムによるサブテラヘルツ帯信号発生

講演2 14:40-15:05 **梶 貴博** 国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 神戸フロンティア研究センター 主任研究員
有機EOポリマーを用いた超高速無線-光信号変換素子の研究開発

招待講演2 15:25-15:50 **李 尚曄** 東京工業大学 科学技術創成研究院 助教
テラヘルツ帯電波吸収体/反射体の研究開発

招待講演3 15:50-16:15 **吹留 博一** 東北大学 電気通信研究所 准教授
二次元原子薄膜を用いた超高速周波デバイスの研究開発

講演3 16:15-16:40 **渡邊 一世** 国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 小金井フロンティア研究センター 室長
Ⅲ-V族化合物半導体トランジスタのスケールアップと高周波計測技術

招待講演4 16:40-17:05 **仙場 浩一** 東京大学大学院 理学系研究科 フォトンサイエンス研究機構 特任教授/国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 上席研究員
超伝導量子コンピューターを構成するハードウェア

総括 17:05-17:10 **久保田 徹** 国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 神戸フロンティア研究センター長

主催：**NICT** 国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所